

全厚労ニュース

全 国 労 働 組 合 連 合 会
 厚生連

〒110- 東京都台東区入谷
 0013 1-9-5
 TEL 03-3874-3591
 FAX 03-3874-3593
 発行日 毎月20日 定価 30円
<https://www.zenkouro.org/>

地域医療の後退はさせない!

闘いを教訓に

前号に引き続き、各県19年度の取り組みについて掲載します。地域医療を守る取り組みで茨城と三重、コロナ禍での労組活動について北海道と茨城に事前アンケートと取材を行いました。各県様々な課題や問題は、いつでもどこの県・病院でも起こりうることです。各県の取り組みを振り返ることで教訓とし、「いざ」という時へしっかりと備えましょう。

茨城 なめがたの教訓を広げて



19春闘団交で「病院として存続する」ことを経営側明言させる

2020年に入ってから、新型コロナウイルスで思ったような活動ができなくなってしまう、大幅に計画が滞っています。茨城では、なめがた地域医療センターの縮小が19年4月にありました。同年2月3月は縮小

その後は、病院側の意向もあって（縮小後、落ち着きたいとのこと）、拡充の活動を大々的にはできませんでしたが、「地域医療ネットワーク」の活動で地域の一般の人たちと、茨城の医療のあり方について語り合うことが出来ました。

2面
北海道
茨城

一時金確保へ全力を尽くす

3面
全厚連

反対署名や医療介護従事者へのメッセージを集める「ポスティング行動」を行っています。（茨厚労）

今年に入り、新型コロナウイルス関連で、3月と5月に一緒に県へ緊急申し入れに行く機会もあり、医療現場の状況や、マスク・ガ

護よくするネット」では、手始めに不足していたマスク1万枚を調達し、県内の7病院と厚生連病院に贈呈



なめがた地域のスーパー前で署名集め

三重 地域医療考える ネットワークで情報共有

三重労・畑中委員長に話を聞きました。

県要請で実態伝える

2015年に地域医療構想が言われ始めた頃、三重では県医労連や自治労連、県労連による企画で、年1回地域医療をテーマにしたシンポジウムが行われていました。全厚労医療研でもたびたびお呼びしている長友薫輝先生（三重短期大学教授）を中心に企画されることも多く、その頃より「三重労も一緒にやりませんか!」と声を掛けられ、お手伝い程度ですが携わってきました。

地域の病院で情報共有

運営資金は大きな組織（労連・自治労連・医労連・三重労）からと、個人募金やその他参加団体からの会費です。略称「みえ医療介

【2面へ続く】

新シリーズ Q&Aで学ぶ労働基準法

時間外割増がなくなる!?

Q. 病院の収益が悪化していると言われ、経費削減の号令がかかるようになりまし。合わせて残業代が、これまで定時以降25%割増だったものが、突然1日8間の法定労働時間(所定労働は7時間半)までは割増しないと聞かれました。わずかな金額ですが、問題はないのでしょうか?

A. 労働条件の「不利益変更」であり、実施するにはそれなりの理由と「手続き」が必要です。

労働基準法上は、1日の法定労働時間は8時間で、そこまでの労働に割増を付ける必要はありません。しかし会社の就業規則で、所定労働時間(その事業所で定められた1日の労働時間)を越えて割増賃金を支払う規定になっていけば、それを使用者が一方的に削ることはできません。就業規則では少なくとも、労働時間(始業・

終業時刻)や休憩、休日・休暇、交替制、賃金の計算・支払方法等、昇給、退職について記載する必要があり、基本的な職場の「働くルール」が明記されています。職場に労働組合があれば、団体交渉を行って、独自の労働条件や就業規則を上回る条件を協定することも可能です。

この説明の詳細を知りたい方は、QRコードを読み取って、全厚労HPの資料を参照してみてください。



嘸う門福来る? カクイシ ジュンズク



協会へ現場の声を伝える

Web看護委員会

9月15日、19年度第3回看護委員会を開催し、最初に日本医労連増員闘争本部の松田事務局長を講師に「夜勤の有害性と夜勤制限闘争」について学習しました。

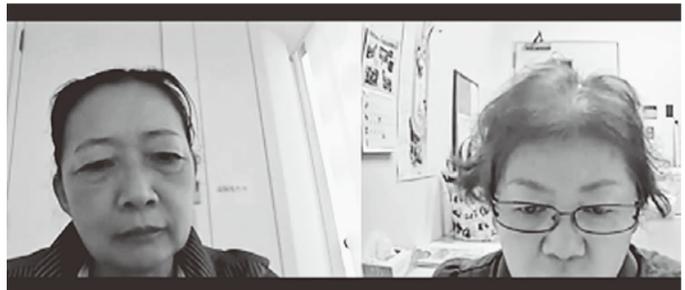
今後の活動については、19年秋の幹部・看護師集会在台風19号で半日集会になり、後半もコロナ禍が広がる中で十分な取り組みが出来なかったことも踏まえて、

集会を準備しながら、開催方法を工夫して学習と交流を進め、委員会独自の宣伝、啓蒙グッズを検討しようと呼びかけました。グッズでは、徳島の時間外申請クリアファイルやバインダーも参考に、「マスク」「フェイスマスク」などが候補に挙がっています。

その後、各県のコロナ対応状況を交流し、患者受け入れ体制構築での大変さや防護資材不足の状況、医療従事者の移動制限などの実態などを出し合いました。

最後に日本看護協会看護労働部の奥村氏をオンラインで迎え入れ懇談。奥村氏からは、コロナに関する看護職への大規模Web調査への協力要請とともに、防護具不足の実態等について現場の声を求められました。

全厚労からは、看護協会に対して、一時金確保に向けた公的支援や離職防止対策に対する政府等への働きかけを強めて頂くことや、これからの確保対策や新人研修について要請しました。



看護協会・奥村氏(左)に現場実態を伝える

地域医療のため労使協同を

全厚連要請

9月28日、全厚労四役はZoomを使って、全厚連に20秋闘要求、コロナ対策等

について要請を行いました。全厚連からは中村代表理事

などを求めました。

一時金確保へ 全力を尽くす

中村理事長は、「6月末には同じ公的医療機関である赤十字・済生会の連名で政府へ要請、9月には自

民党「農民の健康を創る会」と政府同席の下、話し合いの場を設け、緊急包括支援交付金の配分や基本診療料の増額、感染防護具の確保、医療従事者への差別・偏見

などの緊急要請を行っている」と説明されました。

7月期では、全体で227棟業理事からは、「4」

億円の赤字が生じているが、緊急包括支援金がこれから交付されるところで、機器整備交付金として288億円が入ることになっている。これはもちろん賞与原資ではないが、引き続き賞与の水準確保に向けて、全厚連としても全力を尽くす覚悟で取り組んでいる」と話されました。

また農水省の動向について、「農水省は、これまでの監督指針の運用の見直し案を策定中で、固定比率については必ずしも100%達成ではなく、3年間の財務改善計画を立ててもらおう中で、例えば75%から80%への取り組みを具体的に示してもらおう、等の内容になる見直し」との状況が話されました。

またコロナ後も「患者の

討していきたい」と話されました。



初めてオンライン形式で行った要請行動

初めてオンライン形式で行った要請行動

初めてオンライン形式で行った要請行動

初めてオンライン形式で行った要請行動

初めてオンライン形式で行った要請行動

頑張る仲間 各県この人

各県・現場で運動に、趣味に、仕事に頑張る人々を紹介するコーナーです。
第157回は富山と山口にお願いしました。

富厚労からは本部で書記次長を務める橋孝志くん(滑川病院支部)を紹介します。

彼は診療放射線技師で主にMRI検査を担当し、看護師さんが忙しい時には職域を越えて手伝ってくれる優しい男です。笑顔もステキで、患者さんへの言葉がけも丁寧で好感が持てます。フットワークも軽く労働組合の活動においては、各部署の状況を聞き、問題がある部分には迅速に対応してくれるので、とても頼りになります。何故、その様な事ができるのか考えてみましたが、小さな頃から剣道をしているそうで、高校時代には国体選手に選ばれる腕前だそうです。剣道を通じて鍛えられた精神力や忍耐力が活かされているのだと思います。そしてこれから病院を引っ張って行ってくれる若者であると思います。

また、グルメ通でもあり、ミシュランガイドに載っているお店をよく知っています。美味しいお店探しに困った時には彼に相談すると満足するお店を紹介してくれると思いますよ。



富山 橋孝志さん

山厚労期待のニュータイプ看護師、磯部麻耶夫さんを紹介します。

磯部さんはこう見えて(?)とっても「うさぎ」好き! 自宅で飼育し、旅行や研修に出かけた際にも土産売り場でウサギグッズを探して走り回っています。

また、コロナの影響でインドア趣味が高じて、今ではオンラインゲームを主催する立場になった程です。最近では自身の体重と体力の危機感から、ニンテンドースイッチのリングフィットやポケモンGOで健康増進に取り組んでいます。やはりゲーム三昧?!

そんな彼も看護師11年目となり未来の支部長候補

(!)として、働きやすい職場作りを目指して走り回っています。

種々の問題解決に冷静に取り組んでいる姿は、山厚労として大いに期待しています。

大会や研修などで彼を見かけたら是非お声がけ下さい。



山口 磯部麻耶夫さん

読者の声

例年クリスマスには、患者さんに向けて職員で作る吹奏楽やコーラスによるコンサートを開いています。

しかし、今年はどんなかたちで患者さんに季節をお届けできるか…。きつとできることがあるはず! みんなで考えよう!! (長野)

— コロナによる自粛・中止は当たり前だった日常を大きく変化させてしまいましたね。別の意味で新しいことにチャレンジですね! (KU)

私は今年6月に第二子を出産しました。妊娠時はコロナが流行する事など

予想も出来ませんでした。感染リスクを心配しながら産休までなんとか働き、旦那が立ち会えない状況で1人での出産に挑みました。今は現場から離れ子育て中ですが、本当に早くコロナが終息することを願っています。

(福島)

— ご出産おめでとうございます。私も8月に第二子が産まれ、コロナ禍での出産を経験しました。様々な制限で大変でしたね。コロナ収束を祈ります。

(OK)

コロナのおかげで、自分の時間が増えました。この時間を有意義に使いたいと思って、呼吸器の資格の勉強を始めています。いつのまにか過ぎていく日々もよいのですが、看護師として成

長していきたいと思っています。

(富山)

— コロナ禍だからできること、たくさんありますね。自分自身を見直す時間、今からを見据える時間。今できることを今やる!! (HR)

コロナの中、GOTOトラベルなどありますが、どうしても医療従事者と思つと県外や遠出は行けずになんとか悔しい思いがあります。早くコロナが落ち着いて楽しくお出かけ行ける日が待ち遠しいです。

(福島)

— 自分がコロナに感染したら? 病院に持ち込んでしまったら? と考えてしまつて、外出は避けてしまっていますね…。気兼ねなく遠出できる日を願うばかりです。(SN)

医労連共済で備えよう

私たちの労働組合には、入院・休業、まさかの死亡などを支えあう制度=医労連共済があります。

新型コロナ感染が猛威をふるっており、不安に感じている方も多いかと思ひます。医労連共済は、病気休業などに備えて、安い掛金で大きな保障ができる制度です。

新型コロナで陽性になった場合

月掛金 2400円	
入院 (1日目から給付) 11,000円/1日	休業 (連続5日目以上から給付) 5,000円/1日
<small>※指定感染症で「不慮の事故」として加算されます。</small>	<small>※医師の安静療養の指示が必要ですが。</small>

右のQRコードから全厚労ホームページを開き、「資料・データ」のページから過去の全厚労ニュースを見る事が出来ます。



読者の声、聞かせて・教えて、クロスワードはすべてQRコードよりスマホから投稿できます。氏名・住所・希望景品(図書カード又はクオカード)は必須事項です。質問1・2は、聞かせて・教えてのコーナー掲載号で使用します。

教宣部の つぶやき

今できることを今やる。コロナ禍の中、様々な取り組みを今後どう進めていくとよいか困惑している人も多くいると思います。しかし、今だからこそ自分の足を元を見直す機会かと思ひます。自身を振り返り、今までのやり方を見直し、今からどのようになれるか考えることが出来ます。地固めの時期だと思ひます。齊に自粛規制することはある意味簡単です。できることから少しずつです。何もできないと言つても何もしなければ、何も変わりません。「今できることを今やる」ことが大切だと思います。(HR)

ザ★クロスワード

出題▶モロゾミ勝

1	2		3	4	5
			A		
6		7			
8		9		10	
	11		12	13	
14			D	16	
17		18	19		20
	21			22	
23			B	24	
					C

答 A B C D E F

ヨコのカギ

- 12時または24時のことです
- 3 今年11月7日です
- 6 地図上でNの方角
- 7 人種……反対
- 8 千歳あめを持った子がお宮参りします
- 10 クジラが吹きます
- 11 間違っている文字
- 12 順番。優先……
- 14 「啄木鳥」って読めますか?
- 16 馬が肥える季節
- 17 ……綱。……文字
- 18 夕方に発行する新聞
- 21 パソコンの入力器
- 22 彼女の相手
- 23 以前の看護師の名称
- 24 ズボンの別の呼び方

タテのカギ

- 1 「三国志」は中国三国時代についての……書
- 2 双方が同じことを繰り返して、ちがいが少ないこと
- 3 復しゅう。雪辱戦
- 4 丸くて長くて中は空っぽ
- 5 スイッチョンと鳴く虫
- 6 パンダの主食
- 7 のちの目。……談
- 8 人を親しく感じる気持ち
- 9 風呂につく水アカ
- 10 「弱化」の反対語は?
- 11 支給すること。……金
- 12 もちつき道具の一つ
- 13 歯並び。……矯正
- 14 息子や娘の子ども

当選者(読者の声掲載者含む)15名様に図書(クオ)カードを差し上げます
答えと本紙の感想などを添えて下記あて先へお送りください。
当選の結果は発送をもって代えさせていただきます。8月号の答えは「コロナブトリ」で、
当選倍率は3・6倍(クロスワード・聞かせて、読者の声計15名当選)でした。